



イマジン
ロータリー

2022～2023年度

滝川ロータリークラブ

会長 藤井 謙和

- 例会日：毎週木曜 PM12:30より
- 例会場：ホテル三浦華園
- 住 所：滝川市花月町1-2-26
- 電 話：(0125)-22-3344
- F A X：(0125)-24-2755
- メール：takikawarc@gmail.com
- WebSite：www.rotary.gr.jp

第3347回 例会報告 令和5年6月8日（木）

会長挨拶



6月に入り暑い日が増え夏型の気候になって参りました。しかし、北海道以外の地域では豪雨災害が起き甚大な被害をもたらしている様なので、いつ北海道も発災してしまうか心配であります。さて、本年度の例会もこの会場で行うのが最後となりました。年度当初は新型コロナウイルスに配慮をしながらの運営でございましたが、皆様のご協力を頂き何とか恙なく終える事が出来そうです。また、本日は小山司パストガバナーにお越し頂き例会に花を添えて頂きます事に心より御礼申し上げます。更に、鈴木忠男会員が療養のため暫くお休みされておりましたが、元気な姿を拝見でき大変嬉しく思っております。

幹事報告



本日、藤井会長年度この会場で行う例会が最後となりますので何か私と致しましても感慨深いものがございます。最終、最後まで幹事の任を全力で努めさせていただきます。

1. 留萌RCより例会プログラムが、赤平・美唄RCより会報が、深川・羽幌RCより例会プログラムと会報が届いております。

前回のプログラム (2)

(右の続き) 国際的には平均20～30%の比率がございませう。この差はおそらく文明の違いに関係しており、日本は西洋とは違い長年男女の役割を明確に分けた為国際化が大分遅れております。そこで、女性と若手会員に特化した増強対策小委員会を構成し、滝川RCからは畠山かおる会員にご活躍頂いております。既に30代の会員を2名入会のプロセスまで推し進めてくれました。この委員会には女性ならではの豊かなアイデアや若いエネルギーが結集しておりますので、これからは各クラブで各々が精力的に活動される事を期待しております。最後になりますが、6月いわゆる年度末には必ずと言って良いほど急速な会員の減少がございませう。増強と言うよりはいかに退会者を減らす事が出来るかという観点からも対策を立てる必要がございませう。

前回のプログラム [講師卓話]
 - RI第2510地区会員増強の現状について -
 【ニコニコBOX委員会担当例会】



RI第2510地区
パストガバナー

小山 司 様

本年度第2510地区の拡大並びに会員増強の任を頂いておりますので現状についてお話させていただきます。拡大と増強という言葉がありますが拡大はロータリークラブの数を増やす事を目的とし、増強は各クラブの会員の数を増やす事が使命と思っております。まず、各クラブの課題をアンケートしてみましたが高齢化少子化の影響で会員の構成年齢、人口減による会員数の維持に各クラブが苦慮されております。時代が多種多様化すればする程様々な価値観の多様化が当然ありますし、その多様性の中に豊かなネットワークを形成し次世代を担う若い世代に早くからロータリー活動を認識、参加してもらえ環境を整える事が重要です。また、日本の女性会員数は少なく会員の比率が約7%ですが、(左に続く)

ニコニコBOX報告 (敬称略)

藤井謙和・小山 司・安達晃幸・石黒安雅・入井浩樹
 上田恒太郎・大滝裕慈・加藤勇三・鎌仲政光・川原弘嗣
 熊谷美由紀・佐伯敏和・鈴木忠男・畠山かおる・柳 清二
 山口洋史・山田直登・渡辺浩司・渡邊恭久
 <小計122,000円・累計2,173,050円>

編集/クラブ会報委員会 発行日：令和5年06月14日

出席報告 6月8日

会員数	病欠	免除	出席	欠席	出席率
88名	0名	6名	55名	33名	66%

- メイクアップ：入井会員・上田秀司会員・神部俊克会員
神部志乃信会員・竹田会員・前野会員
吉田会員 (6/4国際ロータリー親睦活動グループバイク日本支部例会)
住吉会員 (6/6地区社会奉仕委員会)

- ゲスト：RI第2510地区
パストガバナー 小山 司 様 (札幌RC)

【今週の寄付】 (敬称略)

- ◆米山：藤井謙和・浮田 優
<小計24,000円・累計871,000円>
- ◆財団：入井浩樹・浮田 優・神部志乃信
<小計450ドル・累計9,173ドル>